



## 衣服のトラブル ～毛玉～

セーターのみならずさまざまな衣服に出来る、見た目が見苦しく取り除くのに手間がかかる「毛玉」。毛玉の出来るメカニズムや予防方法についてご紹介します。

### ★毛玉発生のメカニズム

- 原因)
- ・着用の繰り返し
  - ・着用時の摩擦
  - ・洗濯時の摩擦等

- 仕組み)
- 1、摩擦が起こる
  - 2、繊維の先端が毛羽
  - 3、それらが束を作り絡み合って毛玉を生み出す

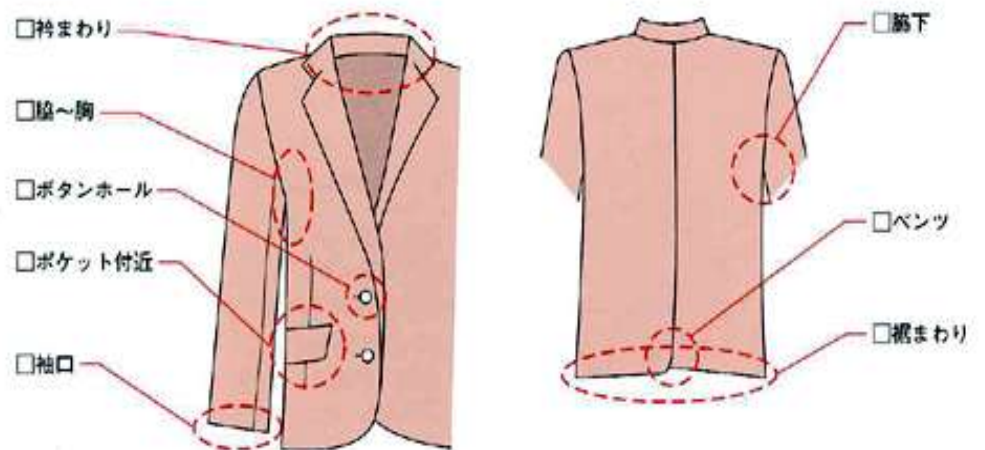


### ★毛玉が出来やすい場所

- 1、ワキ・袖の内側
- 2、リュックやショルダーバック等が擦れる場所

### ★毛玉が出来やすい素材

1. アクリル 100%
2. 天然繊維と化学繊維の混合素材
3. ウール 100%



	アクリル 100%	天然繊維(ウール等)と化学繊維	ウール(カシミア・アンゴラ) 100%
素材			
特徴	ふっくらと柔らかい風合いで保温性がありますが、吸水・吸湿性に劣り、汗を吸いません。 <b>静電気が起きやすく毛玉になりやすい素材です。</b>	<b>ウール等とアクリル等の化学繊維は毛玉がしやすい組み合わせです。</b> 夏のTシャツもこの組み合わせは小さい毛玉が出来ます。化学繊維が入ると硬い毛玉でシッカリ付いています	ウールは表面の毛羽が擦れて絡まり、毛玉になります。 <b>切れやすい素材なので、毛玉が自然に表面から脱落する事も。手でつまんで引っ張っても毛玉が取れます。</b>

**毛玉を防ぐには**、着用後洋服ブラシを使う等して普段から毛羽の絡みを整えるお手入れが必要です。もし、セーターを家庭洗濯(水洗い)するのであれば、ネットの使用や裏返して短時間洗いで毛玉は防げますが、**風合いを保つにはドライクリーニングがおすすめです。**



毛玉取りの道具は、こんなに色々あります。(左写真)  
当社では、無理をすると生地を傷めてしまうので、**素材や毛玉の状態を見て使い分けながら使用しており、取りきれない事もあります。**  
毛玉はそれほど気を使う厄介な物です。